

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年4月11日（金）

2 確認箇所

固体廃棄物貯蔵庫第9棟（図1）

3 確認項目

固体廃棄物貯蔵庫第9棟における廃棄物の保管状況

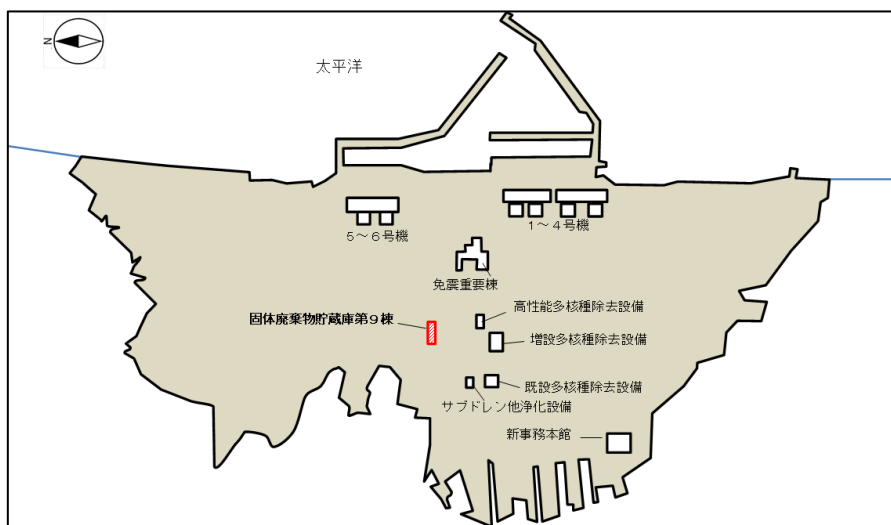
4 確認結果の概要

固体廃棄物貯蔵庫第9棟※は廃炉作業に伴い発生した瓦礫等を保管することを目的に建設され、平成30年2月から運用が開始されている。（図1、写真1）

当該施設における廃棄物の保管状況を確認した。（前回確認：令和6年5月15日）

- ・ 貯蔵庫棟内にある貯蔵レーンに、瓦礫類がコンテナに収納された状態で保管されており、貯蔵レーンを各階毎に7レーン確認した。（写真2）
- ・ 貯蔵庫棟内はコンテナを保管するスペースに余裕がある状態であった。
- ・ 地上1階の貯蔵レーンでは、内容物についての記載があるコンテナもあった。（写真3）
- ・ 確認した範囲では、コンテナの破損や瓦礫類の飛散、コンテナ表面の結露は見られなかった。

※固体廃棄物貯蔵庫第9棟：鉄筋コンクリート造りの地上2階、地下2階の建物であり、地上階には低線量の瓦礫類を地下階には高線量の瓦礫類を容器に収納して保管する施設。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



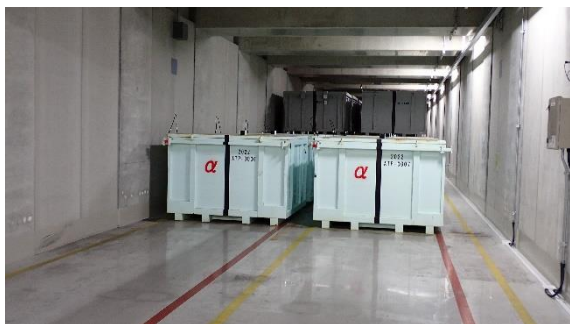
(写真 1)
固体廃棄物貯蔵庫第 9 棟の外観



(写真 2 - 1)
貯蔵庫棟内の状況①
(地上 1 階の貯蔵レーンでの保管状況の例)



(写真 2 - 2)
貯蔵庫棟内の状況②
(地上 2 階の貯蔵レーンでの保管状況の例)



(写真 2 - 3)
貯蔵庫棟内の状況③
(地下 1 階の貯蔵レーンでの保管状況の例)



(写真 2 - 4)
貯蔵庫棟内の状況④
(地下 2 階の貯蔵レーンでの保管状況の例)



(写真3)

地上1階の貯蔵レーンのコンテナ
(内容物についての記載があるコンテナの一つ)

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。